

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名	地区内集落名	作成年月日	直近の更新年月日
金沢市	大徳	藤江、寺中、観音堂	2021/3/26	2021/3/26

1 対象地区の現状

①	地区内の耕地面積	21.9 ha
②	地区内の耕作者の耕作面積の合計	17.5 ha
	i うちアンケート調査等に回答した地区内の耕作者の耕作面積の合計	11.4 ha
③	地区内における65歳以上の農業者の耕作面積の合計	14.0 ha
	i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	3.1 ha
	ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	6.1 ha
④	地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	ha
(備考)		

2 対象地区の課題

- ・農業従事者の減少、高齢化
- ・後継者不足
- ・農道や水路の老朽化
- ・農業機械の維持、管理

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約に関する方針

- ・農家の高齢化等により管理が困難な農地については、地域の中心となる経営体へ集積
- ・新規就農者の受入れ、荒廃農地の発生を防止

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針

- ・新規就農者（金沢農業大学校修了生等）への農地斡旋
- ・地域ぐるみによる農業生産施設（農道、水路等）の維持・管理・整備
- ・広域的に協力しあい、農地中間管理機構を活用し、担い手への農地集積を図り、農地の維持
- ・農業機械利用や保全管理の共同化の検討